

会員
募集中!

緑光

藤沢市企業等
環境緑化推進
協議会 機関誌

藤沢市の企業等が環境緑化を推進するための活動を紹介しています

◆ 活動内容の紹介
◆ 公園紹介
(横浜根岸森林公園)



NSK マイクロ
プレジジョン株式会社
藤沢工場



NOK 株式会社
藤沢事業場
(湘南開発センター)



No.74 2020年3月



会長よりごあいさつ

藤沢市企業等環境緑化推進協議会
会長 山路秀樹
東京ラヂエーター製造株式会社

春陽の候、会員企業の皆様に置かれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、当協議会の平成31年度事業活動においては、皆様のご協力により無事終了出来ましたことを、この誌面をお借りして御礼申し上げます。

この1年を振り返りますと、世の中の動きとしては、天皇陛下御即位に伴い平成から令和への改元があり、ラグビーW杯においては日本が8強へ、消費税の10%への引き上げ等、激動の1年でありました。また、藤沢市在住の吉野彰さんのノーベル化学賞受賞は、私たち藤沢市民としても大変うれしく勇気づけられるニュースでした。

一方、ここ数年続いている自然災害の発生では、今年は関東を直撃した台風15号により、千葉県などで甚大な強風被害が発生し、その後の台風19号では、各地の河川での氾濫や土砂崩れが発生し、死者・行方不明者は合わせて100人を超える災害となりました。これらは、地球温暖化の影響とも言われており、温暖化対策の取り組みが世界規模で進みつつあります。各企業が進めている環境対策の温室効果ガスの排出削減、生物多様性の保全活動等をこれまで以上に推進する必要があり、市民の方々と当協議会会員企業、藤沢市が協力し進めていく必要があります。

今後も藤沢市の環境緑化事業において、当協議会に求められている役割を果たすべく、緑多く、住みやすい藤沢市を目指し協議会運営を発展させてきたいと考えております。皆様方のご支援とご協力をお願い致します。



第46回 総会

藤沢市企業等環境緑化推進協議会の第46回総会を平成31年4月11日(木)、湘南クリスタルホテルにて開催いたしました。当協議会会長の挨拶のあと、来賓の宮治正志藤沢副市長、藤沢市みどりいっぱい市民の会杉下由輝会長からご祝辞をいただき、議事に入りました。

平成30年度の事業報告、決算報告及び監査報告が承認され、並びに平成31年度役員の変更、事業計画及び収支予算が承認され、無事に審議を終えることができました。

総会終了後は懇親会を開催し、会社紹介や自己紹介に始まり、様々な情報交換が行われ、和やかな時間を過ごしました。

(事務局 記)



会員紹介



NOK株式会社

藤沢事業場(湘南開発センター)

- 事業所名** NOK株式会社 藤沢事業場(湘南開発センター)
- 所在地** 藤沢市辻堂新町4-3-1
- 代表者** 専務取締役事業場長 長澤 晋治
- 事業内容** シール製品・工業用機能部品・油空圧機器・プラント機器・原子力機器・合成化学製品・エレクトロニクス製品・その他の製造・仕入・輸入・販売並びに機械器具設置工事等上記に付帯する業務

NOK株式会社藤沢事業場は、オイルシール製品の製造を主に昭和35年8月、日本オイルシール工業株式会社として稼働を開始し平成15年7月に現在のNOK株式会社に社名登録商号変更を致しました。

平成16年7月より新築工事が開始し、NOK株式会社の開発集約拠点としてライトグレーを基調とした地上6階の湘南開発センターが平成17年5月10日に開所され業務開始となりました。

湘南開発センターは、基盤技術研究・新商品開発・材料開発など環境に配慮した製品開発と、生産設備等の効率化を始め、省エネ・省資源化に向けた生産技術開発にも取り組んでおります。さらには各事業場への環境を含めた技術支援にも力を入れており、各種製品の長寿命化・低トルク化(省エネ)・歩留まり向上など、環境にやさしいものづくりに寄与しています。

緑化については、引地川沿いの植木を残しつつ景観を損なわないよう配慮しております。湘南開発センター入口横には旧工場跡地にあった記念樹の桜を移植し、毎年新生活の始まりを華やかに彩ってくれています。これからも変わらず、構内の緑化維持向上を目指して環境と調和をはかりながら緑が美しい景観づくりを進めてまいります。



NSKマイクロプレジジョン株式会社

藤沢工場

- 事業所名** NSKマイクロプレジジョン株式会社藤沢工場
- 所在地** 藤沢市宮前645番地
- 代表者** 代表取締役社長 石井 俊和
- 事業内容** ミニチュア・ボールベアリング及び軸受ユニットの製造

当社は昭和33年藤沢工場へ移転して以来、60年にわたりこの自然環境に恵まれた湘南の地で世界に誇る高品質のミニチュアボールベアリングと、その技術を生かしたユニット製品を製造しています。

当社の主力製品であるミニチュアボールベアリングは主にパソコン・サーバー等のIT機器や歯科用スピンドル等の医療機器の回転部に多く使われており、回転する際に発生する摩擦をコントロールすることにより、省電力、省エネルギーに貢献しており、環境負荷を軽減しています。

ベアリングの販売はBtoBが基本となっており、一般的な知名度が低いですが、近年当社ではハンドスピナーに始まり、地球ゴマやベアリングを搭載したこまの設計・開発を行う等、一般的な知名度も少しずつですが広がっています。

環境保全活動においては、毎年5月に行われている藤沢市と公益財団法人かながわ海岸美化財団主催のゴミゼロクリーンキャンペーンに参加し、江の島海岸清掃活動を行っています。また、緑地保全地区となっているふるさとの森(稲荷の森)において、2017年から緑地保全活動(森づくり)に参加するなど新たな試みも行っています。

今後も地域の環境保全活動の参加を継続すると共に、工場緑化等さらなる環境保全に努めてまいります。



グリーンキャンペーン 令和元年10月5日(土)

緑の普及・啓発を目的として、藤沢市緑と花いっぱい推進の集い記念事業「グリーンキャンペーン」を藤沢駅北口サンパレット及び藤沢駅地下通路にて行いました。

当日は、藤沢市、みどりいっぱい市民の会、海の女王・海の王子、ふじキュン♡とともに、藤沢市みどり基金のパンフレットと花の種を行き交う方々へ無償配布しました。

また、藤沢市みどり基金への寄付を呼びかけ、ご協力いただいた方々に花の苗を配布しました。

(藤沢市緑と花いっぱい推進の集い運営委員会事務局 記)



第38回 藤沢市花いっぱい推進の集い 令和元年11月9日(土)

藤沢の緑を守り育て、市民による「緑と花いっぱい運動」を推進していくことを目的とし、藤沢市みどりいっぱい市民の会、藤沢市及び当協議会の3者共催により「第38回藤沢市緑と花いっぱい推進の集い」を藤沢市民会館小ホールで開催しました。

約300人の方にご来場いただき、平成31年度「緑と花のまちづくり」の各表彰(緑と花いっぱい功労者、ポスターコンクール・学校花だんコンクール等のコンクール入賞者)を行いました。

また、グリーンコーディネーターとして活躍されている井田洋介氏による緑化セミナーや、当協議会会員等が寄付をした景品を中心としたお楽しみ抽選が行われ、来場された方々にお楽しみいただきました。

今回も会員の皆様に多くの景品の寄付をいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

(藤沢市緑と花いっぱい推進の集い運営委員会事務局 記)



● 平成31年度事業報告

事業	内容	実施日・場所
総会	第46回総会	4/11(木) 湘南クリスタルホテル
役員会	全体役員会	1/23(木) 藤沢市役所分庁舎 6階 6-3会議室 3/5(木) 藤沢市役所分庁舎 6階 6-3会議室
ブロック会議	ブロックごとの座談会	12/11(水) 湘南NDビル 8階 8-1会議室
緑化技術講習会	ハーブを使った植栽整備と寄せ植えづくりでハーブに親しむ	8/2(金) 長久保公園都市緑化植物園 2階研修室
機関誌発行	「緑光」No.74号	3月末
視察見学会	平成28年度「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」で屋上緑化 部門環境大臣賞を受賞した区役所庁舎や環境技術の見学	10/23(水) 日比谷公園(ガーデニングショー2019見学) 豊島区役所
第38回藤沢市緑と花いっぱい推進の集い記念事業グリーンキャンペーン	藤沢市みどりいっぱい市民の会・藤沢市・当協議会の共催による、花の種の配布とみどり基金の募金活動	10/5(土) 藤沢駅北口サンバレット 藤沢駅地下通路
第38回 藤沢市緑と花いっぱい推進の集い	藤沢市みどりいっぱい市民の会・藤沢市・当協議会の共催による緑化推進大会	11/9(土) 藤沢市民会館小ホール
湘南グリーンコネクション2019 (※緑化技術講習会講義部門)	(公財) かながわトラストみどり財団の主催による湘南地区緑化推進講義	11/17(日) 平塚市中央公民館

● 平成31年度藤沢市企業等環境緑化推進協議会役員

平成31.4～令和2.3

役職	事業所名	ブロック	代表者	担当者	事業担当	
会 長	東京ラヂエーター製造㈱	B	林 隆司	山路 秀樹	かながわトラスト	
副 会 長	アズビル㈱藤沢テクノセンター	C	宮崎 英樹	中野 隆行	ブロック	かながわトラスト
副 会 長	オイレス工業㈱藤沢事業場	A	宮崎 聡	泉谷 忠幸	集い	機関誌
会計監査	日本精工㈱藤沢工場	C	田所 久和	平澤 建夫	講習	機関誌
会計監査	㈱神戸製鋼所藤沢事業所	C	林 弥史	高橋 節夫	視察	集い
会 計	いすゞライネックス㈱藤沢事業所	A	井上 賀雄	佐藤 博之	機関誌	集い
幹 事	いすゞ自動車㈱藤沢工場	A	井上 利朗	近藤 光吉	講習	機関誌
	AKS東日本㈱	A	重松 拓也	長谷川 裕一	視察	機関誌
	㈱ヤクルト本社湘南化粧品工場	C	武藤 大介	大林 緑	視察	ブロック
	㈱荏原製作所藤沢事業所	B	白樫 充彦	大羽 宏	機関誌	講習
	東レ㈱基礎研究センター	C	吉川 正人	黒澤 聡	視察	ブロック
	プレス工業㈱藤沢工場	B	小川 敏宏	富田 千香子	集い	講習
	池上通信機㈱システムセンター	C	小島 睦	小野寺 純一	集い	ブロック
	ナショナル・ベンディング㈱湘南第一営業所	A	藤山 雄一郎	白井 義治	視察	ブロック
	シロキ工業㈱藤沢工場	A	小泉 正和	秋間 知幸	視察	講習
	ミネベアミツミ㈱藤沢工場	C	下碓 英徳	長谷川 拓夫	集い	ブロック
NOK㈱藤沢事業場	B	長澤 晋治	伊勢田 茂	機関誌	講習	

事務局	藤沢市役所みどり保全課
-----	-------------

集い……………推進の集い運営委員

視察……………視察見学会

機関誌……………機関誌発行

講習……………緑化技術講習会

ブロック……………ブロック会議

かながわトラスト…(公財)かながわトラストみどり財団

緑化技術講習会

日 時：令和元年8月2日(金) 13：30～15：30
場 所：長久保公園都市緑化植物園 2階研修室
参加数：11人

講習名：ハーブに親しむ（寄せ植えづくり）
内 容：ハーブを使った植栽整備の知識を学び、寄せ植え
づくりでハーブに親しむ
講 師：特定非営利活動法人ジャパンハーブソサエティー
熊谷博氏

前半の座学ではハーブの種類や様々な楽しみ方、また緑の保全・緑化推進を背景に工場緑化・壁面緑化といった植栽整備について教わり、ハーブを身近に感じることが出来たと同時に、環境に関わる仕事をしていく上でとても参考になりました。

その後の実技では各々3種類のハーブを寄せ植えし、育てていく上での注意事項等も詳しく教えていただきました。普段緑に触れる機会の少ない参加者も多く、新鮮な気持ちで取り組まれていたように思います。

講師の方の「植物を意識する事で季節の移ろいを感じるようになったり、感動することが増え、心穏やかに優しくなれる」という言葉が印象に残っています。

梅雨明け直後の猛暑日でしたが、帰り道も歩いていると時折ふわっとハーブの香りが広がり、心地よい気持ちにさせてくれました。

（日本精工株式会社藤沢工場 吉崎 記）



グリーンコネクション

令和元年11月17日(日)平塚市中央公民館にて湘南グリーンコネクション2019が開催されました。

講演内容は『花の力・花の魅力(人はなぜ花に惹かれるのか)』(講師:菅原啓之氏)で人はいつ頃から花に関わってきたのか。また人はなぜ花に魅了されるのかなどを中心にご説明していただきました。

〈花の語源〉サクラの語源、サは神様、クラは暮らす・座との意味でサクラは神様が暮らす座る場所など他にも色々な花の語源をご説明していただきました。〈絵画〉西洋絵画に描かれている花には1つ1つに意味があり描かれているなど、花の意味・魅力が伝わってくるご説明をいただきました。

花を観察するだけでなく、花の意味を調べて花を観察するなどしてみるのも、また違った花の見え方がするかと
思う有意義な講演となりました。

（アズビル株式会社藤沢テクノセンター 中野 記）



視察研修会

この研修会は、緑化に力を注いでおられる企業や施設などを見学することにより、自社緑化活動への活用や推進に対する参考にするための重要な活動であり、当協議会の恒例行事です。

今年度の視察研修会は、当協議会会員企業9社10人と事務局2人が参加して開催されました。

日時：2019年10月23日（水）9：30

① 日比谷公園 ガーデニングショー2019

4つの部門別にガーデン部門（15作品）ライフスタイルガーデン部門（14作品）コンテナガーデン部門（58作品）ハンギングバスケット部門（93作品）が、広場・芝生の中・噴水の周りに整然と展示されていました。出品者は、造園企業・個人・大学・高等学校の方々です。

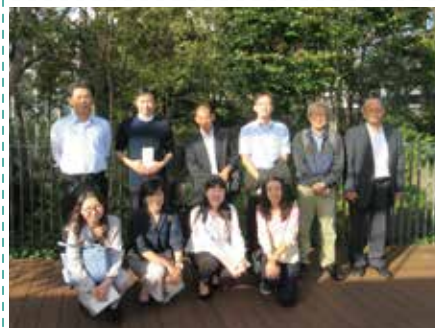
見学してみて、大変にすがすがしい気持ちとなり、また、出品された方々の完成までの試行錯誤の状況やガーデニングに対する熱意が伝わってきました。



② 豊島区役所 平成28年度「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」で屋上緑化部門環境大臣賞受賞

10階屋上緑化部分（豊島の森）および8階・6階・4階各階テラス緑化部分

地下3階と地上10階までの区役所新庁舎、その上に39階、432戸の共同住宅が乗っている構造の建物で、環境対策を先導する環境庁舎をめざしたものであるとのことです。また、設計者は、「区民に親しまれる緑豊かな環境を創りつつ太陽光発電、自然採光、エコ照明、雨水利用による水循環システム、地域冷暖房システム導入



など環境技術を取り入れています。」と述べ、従来の建物に比べCO2排出量の削減45%以上の実施がなされたということです。外観は、太陽光発電パネル、緑化パネル等から構成され、木のように下から上に向かって細くなる傾斜状となっています。

10階屋上緑化部分（豊島の森）は、台地の自然環境がテーマとなっていて、武蔵野の雑木林とそこに生育する草花や魚の様子が再現されていました。傾斜状の場所を階段で降りた8階は、谷戸の自然環境がテーマで、小河川が台地を削って作り出した空間が再現されていました。6階は、崖線の自然環境がテーマで、崖地の立体的な緑のイメージを壁面緑化で表現されていました。4階は、河川の自然環境がテーマで、荒川水系神田川流域にみられる河川環境が再現されていました。

10階から各フロアに雨水を利用した小川が延々と流れていて、水の音が心地よく聞こえるように聴覚でも自然が感じられるような設計がなされていて、素晴らしい癒しの空間となっており、環境空間の必要性和重要性の再認識ができました。

（株式会社神戸製鋼所藤沢工場 高橋 記）

ブロック会議

平成31年度のブロック会議は、令和元年12月11日（水）湘南NDビル8階8-1会議室で開催いたしました。議事は、本年度の事業経過報告、予算執行状況、事業に対する意見交換等についてで、出席した会員が3ブロックに分かれて意見交換を行いました。各ブロックにおいて盛んな議論が行われ、発表でも様々な意見が挙がり、有意義な会議となりました。挙げた意見は、今後の事業実施の中で反映していくこととなりました。

（事務局 記）

根岸森林公園

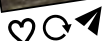
根岸森林公園は横浜南部、根岸の高台にあります。

種々様々な樹木に囲まれた広々とした芝生では、季節を問わず親子連れや子どもたちのグループがのびのびと遊んでいます。ランニングで汗を流す人、ペットを連れて散歩する人、昼寝する人などが高く広がる空の下、都会の一角とは思えぬ静かで広々とした空間を楽しんでいます。

Park introduction



Park introduction



Park introduction



さて、この公園がある場所は横浜開港当時に競馬場でした。外交や商売のために港周辺に住むようになった外国人のために、余暇を楽しみ、外国暮らしの不自由さから解放される娯楽の場として、乗馬の散歩コースや射撃場などが山手、本牧、根岸の一带に作られました。競馬場もそのひとつです。その後、第二次大戦中に競馬は中止され、軍用の接收地となり、米軍専用のゴルフ場だった時期もあります。1969年の接收解除を経て、1977年に森林公園として開園し、隣接して「馬の博物館」も開設されました。開園前は競馬場やゴルフ場の名残の殺風景な草原でしたが、今では植樹された桜やケヤキなどの木々が大きく成長して季節の花が咲き、さわやかな木陰を作っています。

藤沢市自然生態専門員 原田敦子

アクセス

所在地：横浜市中区根岸台

JR京浜東北根岸線

- 根岸駅・桜木町駅から市営バス21系統「旭台」「滝の上」下車
- 横浜駅・東口から市営バス103系統「滝の上」「旭台」下車
- 根岸駅・山手駅から徒歩15分



会員
募集中!

藤沢市企業等環境緑化推進協議会では、会員企業を募集しています。

私たちと一緒に「緑あふれるまちづくり」活動に参加しませんか？

加入企業等45社。「緑化技術講習会」「視察見学会」「緑と花いっぱい推進の集い(イベント)」の開催を通じて緑化意識の普及・向上・啓発に努めています。

【編集後記】

春の訪れと共に74回目の「緑光」を無事発行することが出来ました。まずは共に発行に携わった編集委員・事務局の皆様お疲れ様でした。さて、今年度も当協議会は緑化の推進・保全に向けて「緑化技術講習会」・「視察見学会」を始めとする様々な取り組みを行ってきました。取り組みの詳細は他に譲るとして、「緑光」編集には編集委員・事務局が和気あいあいとした雰囲気の中にありながらも真剣に話し合いを重ねて作り上げました。冊子の部数が数年前から減少したことは寂しい限りですが、出来上がりを手に取ると喜びが湧き編集の苦勞が報われます。この喜びがいつまでも続くよう編集委員一同願っています。

(いすゞライネックス株式会社藤沢事業所 佐藤 記)

発行者：藤沢市企業等環境緑化推進協議会

編集委員：オイレ工業(株)藤沢事業場、日本精工(株)藤沢工場、いすゞライネックス

(株)藤沢事業所、いすゞ自動車(株)藤沢工場、AKS東日本(株)

(株)在原製作所藤沢事業所、NOK(株)藤沢事業場

事務局：〒251-8601 藤沢市朝日町1-1 藤沢市役所みどり保全課

TEL：0466-25-1111 (内線4353) FAX：0466-50-8421

E-mail：fj1-midori@city.fujisawa.lg.jp

ホームページURL：http://www.cityfujisawa.ne.jp/~f-kohjo/index.html

緑光

検索